

市長が語る！

田辺市の社会教育 過去・現在・未来

「社会教育を通じた人づくり」



2/22 **土** 田辺市役所 1 階多目的ホール
13:30～15:40

【プログラム】

基調講演

演題：「田辺市の社会教育 過去・現在・未来」

講師：真砂 充敏 [田辺市長]

パネルディスカッション

テーマ：「社会教育を通じた人づくり」

パネリスト

真砂 充敏 [田辺市長]

松場 三恵子 [田辺市社会教育委員(議長)]

久保 正博 [田辺市社会教育委員(前議長)]

コーディネーター

西川 一弘 [和歌山大学教授／田辺市社会教育委員]

申込みはこちらから



主催：田辺市社会教育委員会

後援：田辺市、田辺市教育委員会、紀伊民報

企画協力：和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus

趣 旨

昭和24年に社会教育法が制定されて以降、長年にわたり社会教育の振興が図られてきましたが、人口減少・少子化の深刻化や地域コミュニティ・交流の希薄化など、この間の社会情勢は大きく様変わりし、社会教育・公民館に求められる役割やニーズは変化しています。

そうした中、私たちが暮らす地域、そして地域に根差したモノやコトを変わず残していくためには、地域に暮らしている私たちが変化を続けていく必要があります。

合併20周年という節目を機と捉え、これまで取り組んできた“社会教育を通じた人づくり”を中心に真砂市長からご講演いただき、その後、田辺市社会教育委員会議のメンバーも交えて社会教育や公民館の現代的可能性、これからの人づくりの在り方などについて考えてみたいと思います。

講師紹介

真砂 充敏（まなご みつとし）[田辺市長]

中辺路町議会議員、中辺路町長を経て、平成の大合併により5市町村が合併して新田辺市となって以降、田辺市長として現在5期目。田辺市の持つ価値をさらに向上させる広域連携や民間活用、まちの財産を活かす人材育成やソフト戦略、コミュニティを再構築する仕組みづくり等に重点を置き、未来へつながる持続可能なまちづくりを進めている。



パネリスト・コーディネーター紹介



松場 三恵子

[田辺市社会教育委員（議長）]

結婚を機に田辺に住むようになり、地域の方から依頼される育成会や地域婦人会、農協女性会、公民館運営委員などの役割を担ってきた。平成25年度から田辺市社会教育委員となり、令和3年度から議長を務めている。現在、小・中学生対象の読み聞かせサークルに所属し、田辺での生活を楽しく思い、暮らしている。



久保 正博

[田辺市社会教育委員(前議長)]

兵庫県神戸市生まれ。妻の里「龍神村」に24歳で移住し約39年、観光業に従事するも、小学校PTA会長就任を機に「教育」と向き合い、のちに「社会教育」と出会う。平成21年度から12年間、田辺市社会教育委員会議長を務め退任。2年のブランクを経て、令和5年度から社会教育委員に復帰。地域貢献を信条として、社会教育委員をはじめ地域の役を務めている。



西川 一弘

[和歌山大学 教授／田辺市社会教育委員]

和歌山大学の地域連携統括組織「和歌山大学紀伊半島価値共創基幹」に所属し、自治体・企業・市民団体等との共創による紀伊半島の課題解決に取り組む。「社会教育・生涯学習」「鉄道防災教育」「地域交通政策」を中心に幅広い学識を有する。平成21年度から現在に至るまで田辺市社会教育委員を務めている。

開催概要

日 時 令和7年2月22日（土）13時30分～15時40分

[開場・受付] 13時15分～

会 場 田辺市役所 1階多目的ホール

参 加 2月19日（水）までに右記二次元コード
(<https://logoform.jp/f/4Lvzt>) 又は
下記問合せ先へ電話にてお申し込みください。
空きがあれば当日参加も可能です。

その他 参加費無料。定員100名。（先着順）

問合せ 田辺市社会教育委員会議

（事務局：田辺市教育委員会生涯学習課）

〒646-8545 和歌山県田辺市東山一丁目5番1号

電話：0739-26-4908 FAX：0739-24-8323



市役所駐車場へのアクセス

